

サンノゼ州立大学工学部と 福岡工業大学が協定締結！



8月14日、米国カリフォルニア州シリコンバレーの中心部に位置するサンノゼ州立大学（以下 SJSU）にて、FIT・SJSU間の協定を締結いたしました。

SJSUからは Mohammad Qayoumi 前総長（8月17日退任）、Andrew Hsu 工学部長、Ahmed Hambaba 工学部副部長が出席。本学からは、下村学長、米田理事、国際戦略室千綿係員に加え、リチャード顧問にもご出席いただきました。

Qayoumi 前総長は本学理事長との友好関係により、CSUEB 総長時代から本学国際交流プログラムの構想実現に大きく貢献いただき、今回の協定締結へも多大なるご支援をいただきました。

SJSU は、全米ランキングトップ 10 に入る工学部を有し、シリコンバレー領域のグローバル企業への圧倒的な就職力により全米で高い評価を得ています。また、ハンズオン教育、企業とのユニークな共同プログラム、先進的教育手法、イノベティブな研究等の取り組みは、米国政府の支援を受け強力に推進されています。

両学長間では、これらの知見に基づき、文化的国際交流のみにとどまらない「工学分野の特色を活かしたユニークな国際交流」を追求することを確認。「社会が求めるエンジニア育成」に資する学生交流プログラム、両者の強みを活かした教職員の学術・研究交流の構築に向け、これから協議を加速さ

せることとなりました。その第一歩として、今秋、大学院生キャリア形成プログラム「STAR Program」や LEAD・FAST とのコラボレーションをスタートいたします。



サンノゼ州立大学



右から下村学長、Mohammad Qayoumi 前総長、Andrew Hsu 工学部長、Ahmed Hambaba 工学部副部長、米田理事 リチャード顧問、
（サンノゼ州立大学総長室）